



報道関係各位

2019年1月24日
株式会社 ZMP

物流支援ロボット CarriRo® AD、佐川グローバルロジスティクスにて本格導入

－倉庫内搬送業務の効率化・省人化を実現－

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)が 2018 年 11 月から販売を開始している物流支援ロボット CarriRo® (キャリロ)AD(自律移動モデル)が、SG ホールディンググループで国内ロジスティクス事業を展開する佐川グローバルロジスティクス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:森下琴康)において、搬送業務の自動化による庫内作業の効率化・省人化を目指して、2019 年 1 月より東関東支店柏 SRC(千葉県柏市)へ導入されました。

今回の導入対象である柏 SRC では、近年社会全体で問題になっている戦力確保に加え、庫内オペレーションと作業内容の関係で倉庫内における往来頻度が高いため、荷物の搬入作業にかかる作業者の移動時間の削減が大きな課題となっていました。

そこで同社では、この課題への解決策として、300kg までの荷物の自動搬送が可能な CarriRo®AD の導入を決められました。また、あらかじめ走行ルートパターンとして設定するだけで都度走行ルートの変更ができる可変ランドマークを活用することで、柔軟な運用が可能となり、より効率化・省人化ができるとお考えいただき、実用化に向け 12 月より検証を行われました。

同社では CarriRo®に荷物を積むのではなく、カーゴを牽引し、より多くの荷物を搬送する事を検討・検証されました。そして 1 か月間の検証の結果、入荷検品から棚入れにおける搬送時間を約 3 時間/日(約 4km)削減することができ、大幅な効率化・省人化に繋がることを確認されたため、柏 SRC にて CarriRo®AD を本格導入されることになりました。

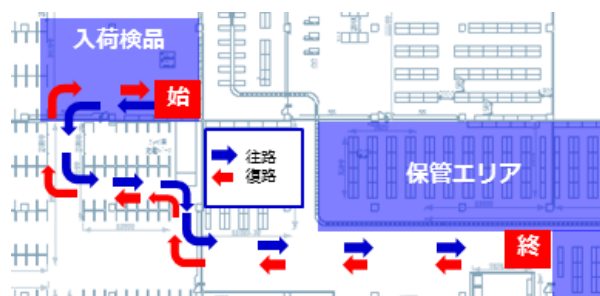
同社では今後も、先進技術を駆使した省人化によってリソースの最適化を図り、お客様にとって最適なロジスティクスデザインを実現する、とコメントされています。



従来は 1 つのカーゴを 1 人で運んでいたが、CarriRo®AD の導入で 2 つのカーゴを無人で運べるように

■無人化された搬送

1. 入荷検品済みの商材を、約 70m 先の格納場所まで搬送
2. 格納場所から空容器を入荷エリアまで逆ルート搬送



【物流支援ロボット CarriRo®(キャリロ)】

CarriRo®はジョイスティックによる操作ができるドライブモードおよびビーコン(発信機)を自動追従するカルガモモード、及び自律移動機能を有した台車型物流支援ロボットです。CarriRo®の機能を活用することで、運搬の生産性を最大約3倍まで引き上げることが可能です。CarriRo®単体では、最大150kgの荷物を、CarriRo®にオプションの牽引治具を取り付けることで約300kgの荷物を8時間連続で運ぶことができ、倉庫や物流センター内のピッキング業務の効率化や、工場内の工程間搬送に利用することでベルトコンベアやAGV(無人搬送車)を代替することも可能です。また作業負荷が大きく軽減されることにより、これまで重労働と見られていた運搬作業を女性や高齢者でも行えるようになるため、働き手の拡充、雇用の促進にもお使い頂ける製品です。

【製品 Web URL】 <https://www.zmp.co.jp/carriro/>

【動画】 <https://youtu.be/i4-n3XUXr0w>

【製品価格】

CarriRo® FD(2018年モデル(追従機能)): 5年リース 月額28,000円(税別) / 1台
 CarriRo® AD(自律移動モデル): 5年リース 月額52,000円(税別) / 1台
 エントリーパッケージ(CarriRo® AD1台、CarriRo® FD2台): 5年リース 月額100,000円(税別) / 3台

【主な仕様】

本体重量:	55kg	牽引力:	250N(300kg相当) ※路面状況や台車の状況によります。
大きさ:	幅61cm×奥行91cm×高さ24cm ※ハンドル部96cm	充電時間:	2時間半
最大積載荷重:	150kg	稼働時間:	8時間 ※稼働状況によって異なる可能性があります。
最大速度:	時速6km(ドライブ、追従モード) 時速3km(自律移動モード)		

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP キャリロ事業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020年の自動タクシー®の実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Deli の実証実験を開始いたしました。ZMPはこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。